

2022年度

新潟大学
創生学部

【 学びを **創** り、未来を **生** む 】

フィールド スタディーズ

学 外 学 修



真の強さを学ぶ。

新潟大学

NIIGATA UNIVERSITY

フィールドスタディーズ（学外学修）とは？

学生が企業や自治体など、学外のフィールドに赴き、グループで活動を行う授業です。グループごとに現場の方々のサポートを得ながら課題を発見し、学生主体の企画や提案を行います。一連のプロセスによって、社会の課題を体感し、大学での学修意識の転換を図ります。授業は学外で行う4週間のフィールドワークのほか、学内で行う事前・事後学修によって構成されています。

フィールドスタディーズで身につく力



学生受入機関担当者からメッセージ

燕市商工振興課 (受入：2019、20、21、22年度)

これまで商工振興課では、商店街を中心としたまちなかのにぎわいを生み出す取り組みを、大学生の視点で考え提案していただきました。関わり方が変わるだけで、今までとは違う「まちなか」の見方が発見できるのではないかと思います。短い時間の中でたくさんの方からヒアリングし、情報をまとめることで地域によって異なる課題を見出し、解決策を企画するまでのプロセスの難しさと楽しさを感じていただけたと思います。ぜひ楽しみながら取り組んでみて下さい。



燕市商工振興課
山田森都さん

新潟県労働金庫 (受入：2017、18、19、20、21、22年度)

当金庫は、預金や融資といった金融商品の提供だけでなく、福祉金融機関として幅広い世代を対象とした金融教育にも取り組んでいます。2021年度は、「青少年の金融リテラシー向上に向けた取り組みの企画立案」をテーマとして、大学生を対象に実施したアンケート結果を踏まえ、実際に企画や広告宣伝に関する立案をしていただきました。金融について学外学修で学んだことは、今後の社会人生活にも活かすことができると思います。



新潟県労働金庫
マスコットキャラクター
ロッキー

あてま高原リゾートベルナティオ (受入：2019、20、21、22年度)

当社は、東京ドーム109個分の広大な大自然の中で、ホテル・レストラン・ゴルフ場・自然体験などを主な仕事としています。これまでの学外学修でのテーマは地域とホテルの魅力を活かした「ブライダル」「ショッピング」「教育旅行」の企画立案に取り組んでいただきました。短い期間ではありますが、十日町の豊かな自然のなかで、共に学べることをスタッフ一同楽しみにしてお待ちしております。



あてま高原リゾート
ベルナティオ

授業の流れ（火・水・木曜日9：00～17：00 全8週間）

事前学修（2週間）



1週目

- 授業ガイダンス
- 全体レクチャー（外部講師）
- チーム編成

2週目

- 個人目標設定
- フィールド事前調査
- グループ目標設定

学外学修（4週間）



3週目

- フィールドに関するレクチャー・グループ単位での活動を行う。（1グループ3～5名）

4週目

- 各フィールドでの学修・学修内容や課題は協力機関ごとに設定する。
- ・現地調査、ヒアリング、ディスカッションなどを行う。
- ・学外での活動を中心とするが、必要に応じて学内での活動も行う。

5週目

6週目

- 学外学修のまとめ・各フィールドでの成果を報告し、現場の方々から学ぶ。

事後学修（2週間）



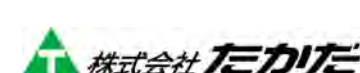
7週目

- グループでの学修成果のまとめ（プレゼン準備）

8週目

- 公開報告会（最終プレゼンテーション）の実施
- レポート提出

2022年度協力機関（五十音順）



公益財団法人
新潟県女性財団

株式会社
新潟ケンベイ

新潟県立自然科学館
NIIGATA SCIENCE MUSEUM

新潟ろうきん

新潟市



新潟大学地域医療教育センター
魚沼基幹病院

(一社)農村振興センターみつけ

2022年度 フィールドスタディーズ（学外学修）受入機関および学修テーマ

受入機関名〈五十音順〉		学修テーマ
スギコ産業株式会社		卸売業の存在意義と生き残る為の戦略について
燕市 商工振興課		まちのコミュニティと新たな顧客獲得のためのマルシェ
新潟経済同友会	株式会社当間高原リゾート	Z世代にも伝えよう！リゾートゴルフの魅力
	株式会社コメリ	デジタル技術×リアル店舗に向けた「デジタルコンテンツ」の提案
	株式会社たかだ	セーフティネット活用による空きアパートのリノベーション
	ツインバード工業株式会社	家電製品の企画提案
	福田道路株式会社	福田道路の魅力や情報を発信する広報プロジェクト
公益財団法人 新潟県女性財団		男性の育休取得キャンペーンの展開 ～男性育休に関わる課題調査と提言資料の作成～
株式会社新潟ケンベイ		購買層を意識した精米のPR・販売の企画・提案
新潟県立自然科学館		科学館の常設展示物の魅力を引き出し、より楽しく、面白くする手法を検討し、実践する
新潟県労働金庫		若者の間で「バズる」広報戦略の企画立案
新潟市 農林水産部 食と花の推進課		農業の活性化に向けた新たな取り組みの提案
新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院		外国人患者さんがより安全で、安心して受診するための企画と提案
一般社団法人農村振興センターみつけ		「農村RMO」による農村集落を守り続けるアイディアの構築

■問い合わせ先

新潟大学創生学部

〒950-2181 新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050番地
TEL.025-262-6998（創生学部学務係）
<https://create.niigata-u.ac.jp>



新潟大学創生学部
ホームページQRコード



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

（2022年5月発行）